

2012年10月17日

報道関係各位

## オークラ ホテルズ &amp; リゾーツとJALホテルズ

## 「熱中症予防 声かけプロジェクト」 トップランナー賞を受賞

株式会社ホテルオークラ（本社：東京都港区、代表取締役社長：荻田敏宏）と、株式会社 JAL ホテルズ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：マルセル・ファン・アルスト）は、国内チェーンホテル全 51 ホテルで賛同した、熱中症を予防する国民運動「熱中症予防 声かけプロジェクト」（総合運営事務局：一般社団法人日本エンパワーメントコンソーシアム、所在地：東京都港区、代表理事：山下太郎）において、両社のホテルを利用されるお客様へ、熱中症予防に対する意識や理解を促す声かけを行うなどの積極的な活動が認められ、最も優秀であるとの評価の「トップランナー賞」を受賞しました。

「熱中症予防 声かけプロジェクト」は、環境省および有識者によって構成される実行委員会の働きかけによって、企業や行政、国民が創造的に連帯し、日本特有の「ひと涼み」の習慣をコミュニケーションによって広く知らしめ、熱中症による死亡者をゼロにしていこうと 2011 年に発足した国民運動で、本年 2012 年には、約 2,400 の企業・団体・事業所・店舗が活動を行いました。

オークラ ホテルズ & リゾーツおよび JAL ホテルズは、本プロジェクトがお客様との対話を大切にし、より多くの対話機会に努める両社の理念に沿った活動であると判断し、国内全 51 ホテル（オークラ ホテルズ & リゾーツ 16 ホテル、JAL ホテルズ 35 ホテル）において賛同を決定いたしました。

7月1日から8月31日の期間中、JRタワーホテル日航札幌では、ホテルロビーおよびJR札幌駅構内通路に「熱中症予防 声かけプロジェクト」のポスターパネルを掲示しアイスティーを無料配布することにより熱中症の注意喚起を行ったほか、スタッフの制服に“ひと涼みしよう”と呼びかけるバッジを着用し、お客様へのお声かけと情報提供に努めました。



このような積極的かつ自発的な活動が評価され、今回の「トップランナー賞」の受賞に至りました。今回の受賞を糧に、オークラ ホテルズ & リゾーツと JAL ホテルズは、両社が連携をとって地域社会に貢献できる活動を今後も続け、皆様から愛されるホテルチェーンを目指して参ります。

## ■ 報道関係の方からのお問い合わせ先

JRタワーホテル日航札幌 マーケティンググループ 大嶋 弥生

TEL. 011-251-6325 / FAX. 011-218-6672

[marketing@jrhotels.co.jp](mailto:marketing@jrhotels.co.jp) ※ご取材や写真の e-mail をご希望の際はマーケティンググループにお申し付けください。